

皆さんと考える熊本市の未来

未来の熊本市はこうなってほしい!

そんな市民の皆さんの声を集めました。

熊本市はこれからも皆さんの声を大切に、まちづくりに取り組んでいきます。



動植物園や花畑広場など、市の施設でキャンプできるイベントを定期開催してほしい!

熊本地震をきっかけに寝袋や野外調理器を購入し、最近はソロキャンプを楽しんでいます。街なかでキャンプができたらおもしろいし、防災意識が高まると思います。

いまむら ゆきこ
今村 幸子 さん
(北区在住・42歳)

タブレットを通して世界中の学生とたくさん交流したい!

授業でタブレットを使うようになり、勉強が楽しくなりました。今後は、留学しなくても世界中の同級生と気軽に交流したり、ディスカッションでできるようになるといいな!

まつもと かい
左/松本 かのん さん・右/甲斐 りりあ さん
(飽田南小学校6年・麻生田小学校6年)

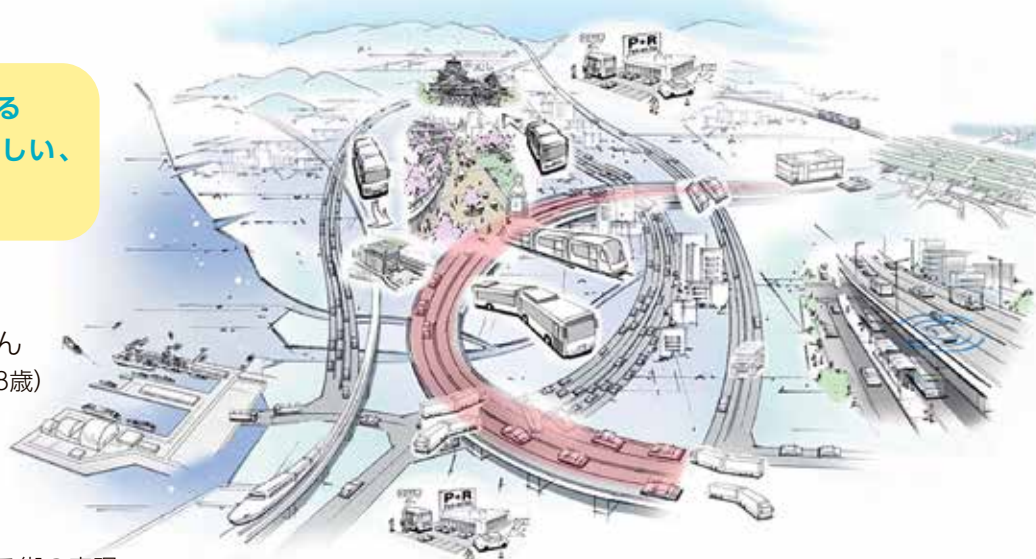


手助けを必要としている「サポートユーザー」にやさしい、心の段差がない街に!



ながえ こうじ
長江 浩史 さん
(中央区在住・58歳)

誰もが移動しやすく歩いて楽しめる街の実現に向けて、「We DOくまもと」という団体を立ち上げました。ハンデの有無に関わらず暮らしやすい街を一緒に作りましょう!



「水」と「何か」をつなげて、新しい価値を創出していきたい!

文化や風習、SDGsの目標を「水」という視点から見たら、恵まれた土地に住んでいると再認識できると思います。考えるきっかけになるワークショップを、一緒に企画しましょう。

みずの なおき
水野 直樹 さん
(北区在住・49歳)



点在する商店街を結ぶ回遊型のイベントがあったらおもしろい!

各商店街は若手のアイデアを取り入れつつ、にぎわい創出と空き店舗対策をがんばっています。点在する商店街や中心市街地を結び、「面」で活気づける方法をもに考えましょう。

いがわ まさひろ
井川 正宏 さん
(東区在住・57歳)



働く場所がたくさんあって、活気あふれるまちに!

熊本市は大学など学び場所も多く、若者が集まるまち。働く場所がもっと増えればさらに活気が出るよね。自然もたくさんあって、ワーケーションとかも面白そう!

つるた みづき
鶴田 美月 さん
(ルーテル学院高校3年)

子育てしやすく、親世代が「年を重ねるのが楽しい」と思えるような市に!

私たちもいずれは親になっていきます。熊本市民で良かったと思えるような子育て・介護支援、みんなが集える施設の充実を期待しています!

ふじい りょうすけ はるか
藤井 亮輔 さん・遥 さん
(中央区在住・29歳・26歳)



くまもと 163



作: 桜田幸子

「指定都市10周年! 熊本の希望ある未来へ」

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応に全力で取り組むとともに、熊本地震から5年が経過し、被災者の生活再建をはじめ熊本城天守閣の完全復旧や熊本駅周辺整備、花畑広場の完成など、着実に復興への歩みを進めてまいりました。

本年は、引き続き、新型コロナの対応に全庁を挙げて取り組むとともに、春に開催予定の「全国都市緑化くまもとフェア“くまもと花博”」、「アジア・太平洋水サミット」を、市民の皆様とともに成功に導き、希望ある未来の礎を築いてまいります。

また、指定都市移行から10周年を迎え、公共交通の利便性向上や熊本県新広域道路交通計画などの新たなステップを着実に進めるとともに、地域主義の理念のもと市民の皆様とともに「上質な生活都市」の実現に向けた取り組みを進めてまいります。本年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますことを心から祈念申し上げます。



熊本市長
大西 一史